

じっけんレシピ

フォイルゲン反応

概要

目的： 蛍光色素を使わない DNA（核）の染色。

原理： DNA を塩酸で加水分解することでプリン塩基が切り離され、アルデヒド型の異性体が生じる。
このアルデヒドに Schiff 試薬（シッフ試薬）中のフクシンが結合して赤紫色に変化する。

染色結果

核： 赤紫

方法

準備

1. シッフ試薬（製品番号 [28-0350](#)）
2. 亜硫酸水
10%亜硫酸水素ナトリウム溶液（製品番号：[S0505](#)から調整）6 mLと 1N塩酸（製品番号：[13-1700](#)）5 mLと蒸留水 100 mLを使用時に混合する。

染色手順

- 手順 1 キシレンやアルコールで脱パラフィンを行う
- 手順 2 流水洗
- 手順 3 60℃に加温した 1N 塩酸に 10 分浸す
- 手順 4 室温の 1N 塩酸に浸し、サンプルを室温に戻す
- 手順 5 室温にしたシッフ試薬に 30～60 分浸す
- 手順 6 亜硫酸水に 3 分間、3 回浸す
- 手順 7 流水洗
- 手順 8 アルコールで脱水
- 手順 9 キシレンで透徹
- 手順 10 封入

お問い合わせ先：

製品の技術的なご質問 sialjpts@sial.com
価格・在庫のご質問 sialjpcs@sial.com